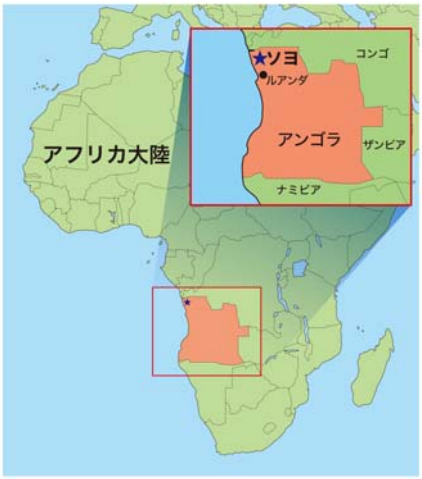
NEWS RELEASE 東洋エンジニアリング株式会社
広報・IR 室　〒275-0024　千葉県習志野市茜浜 2-8-1
Tel: 047-454-1113　　Fax: 047-454-1160

2011 年 11 月 15 日

三菱重工業株式会社
東洋エンジニアリング株式会社
双日株式会社
住友商事株式会社

三菱重工業、東洋エンジニアリング、双日、住友商事
アンゴラ向け肥料製造プラントの先行エンジニアリング契約を受注
～天然ガスを有効活用し、肥料の国産化に貢献～

三菱重工業株式会社、東洋エンジニアリング株式会社、双日株式会社、住友商事株式会社の 4 社は、アンゴラ共和国の地質鉱山工業省（MGMI）より、アンモニア・尿素肥料プラントの一部エンジニアリングの先行契約（プラントの基本設計、図面・契約書の作成、現地調査など）を締結しました。



【アンゴラ共和国・サイト周辺地図】

今回のアンモニア・尿素肥料製造プラントは、アンゴラ共和国の首都ルアンダから北方約 300km に位置するザイーレ州ソヨに建設予定で、生産設備のほか出荷設備も含み、2015 年末までの完工を目指しています。生産能力（予定）は、アンモニアが日産 2000 トン、尿素が日産 1750 トンとなります。また、本プラントは同ザイーレ州ソヨにて着工済みの LNG 生産プラントに供給される天然ガスの余剰分を有効活用するものです。アンゴラは肥料の輸入依存国であり、本案件は、国内天然ガスの有効利用によって肥料の国産化に貢献する重要案件です。

アンゴラは、豊富なエネルギー・金属資源を背景に 2001～2010 年まで GDP 成長率が平均約 11.5%で推移している経済成長国です。アンゴラ政府は、エネルギー・金属資源を中心とした産業構造からの脱却および産業の多角化を方針としており、沖合の洋上設備から回収される天然ガスをザイーレ州ソヨ地区に集め、LNG や発電燃料、肥料などの生産拠点として整備しています。

現在の世界人口は 70 億人に到達したと推計されており、2050 年には 93 億人に達すると予測されています。アフリカにおいても、現在の約 10 億人から 2050 年には約 21 億人と倍増する見込みです。また、

TOYO ENGINEERING CORPORATION　8-1, 2-chome Akanehama, Narashino-shi, Chiba, Japan TEL: 047-454-1113 FAX: 047-454-1160

この人口増加を背景に、2050 年までに世界の穀物生産は 21 億 4300 万トンから 34 億 200 万トンへと約 6 割（2000 年比）供給を増やす必要があるという試算もあり、今後の食料増産が世界的な課題となっています。効率的に持続可能な農業を営むために肥料は不可欠であり、本案件もその問題解決に貢献していくものです。

日本側コンソーシアム 4 社は今後、エンジニアリング以降のプラント建設の受注も視野に入れて取り組んでいく方針であり、プロジェクト全体の規模は周辺インフラの整備も含め 1000 億円超の見通しです。

以上

【本件に関する問い合わせ】
双 日 株 式 会 社　広報部　03－5520－5383

つなげる技術、つながる未来
おかげさまで東洋エンジニアリングは
創立50周年を迎えることができました。

TOYO ENGINEERING CORPORATION　8-1, 2-chome Akanehama, Narashino-shi, Chiba, Japan TEL: 047-454-1113 FAX: 047-454-1160